



室蘭市立常盤小学校
学校通信
第1号
平成22年4月13日

閉校へ向けて、思い出と希望を！

校長 赤坂 隆夫

いよいよ常盤小学校134年の歴史に幕を下ろす、最後の1年が始まりました。何か寂しさが込み上げてきますが、そんな気持ちを吹き飛ばして、しっかり最後の1年を過ごそうと言ってるかのように、子どもたちは元気に平成22年度のスタートを切りました。

子どもたちにとっても私たち大人にとっても、室蘭で一番古い学校の最後に立ち会えるのは何かの縁であり巡り合わせだと思います。ですから、そんな縁を大切にしたいですし、みんなの心に残る素晴らしい1年にできればと思っています。

また、子どもたちにとっては、^{まなびや}学舎が変わるわけですから大変なことだと思います。しかし、違う見方をすると、武揚小学校という新しい学校や友だちが待っているということです。常盤小学校の終わりは、新しい学校でのスタートでもあります。ですから、出発の際に困らないようにしっかり準備をして、明日へ向かって希望や夢をたくさん持たせて送り出したいとも思っています。

複式と緊急統合が一度にやってきた1年ですので、保護者の皆様には大変な負担をおかけすると思いますが、保護者の皆様のご理解や力強いご支援をいただきながら、「心がときめき、わくわくする小学校」に相応しい教育活動ができるよう精一杯がんばります。そして、子どもたちの未来を拓いて134年の歴史に幕を閉じたいと思いますので、最後の最後までどうぞよろしく願いいたします。

着任式 ようこそ常盤小へ！

6日は、初めに新しい教職員を紹介する着任式が行われ、次の4名の先生方が紹介されました。

- 【教 頭】 (函館市研修センターより)
- 【教 諭】 (日新小より)
- 【栄養教諭】 (絵鞆小より)
- 【事務職員】 (東中より)

4名の先生方が着任の挨拶をした後、全校児童を代表して6年生の立野くんが「常盤小学校はみんな仲の良い学校です。だから、すぐみんなと仲良しになれる」と歓迎の挨拶をしました。



着任した先生方は、子どもたちの元気な挨拶に感心しながら、子どもたちとの触れ合いを楽しみにしていました。

始業式 やる気で満ち溢れていました！

着任式に続いて常盤小学校最後の「1学期の始業式」が行われました。

子どもたちは、校歌を大きな声で元気に歌いました。子どもたち一つ一つの行動に新年度を迎えた喜びとやる気満々の気持ちが溢れていました。



式の中で校長は、最後の1年間なので、「**と**：友だちを大切に学校 **き**：希望と夢がたくさんある学校 **わ**：笑い声の響き渡る学校」にして、素晴らしい1年間にして、新しい学校へ希望を持って行きましょう、と話しました。

最後にみんなを代表して6年生の **さ**さんが「一番の楽しみは1年生の世話をすること。2番目はみんなと仲良く遊ぶこと。常盤小最後の1年間なのでたくさんの思い出を作っていきましょう」と発表しました。



最後に担任を発表しました。子どもたちは担任の先生と最後の1年間を頑張ろうと気持ちを新たにしていました。

入学式 元気いっぱい1年生

常盤小学校最後の「入学式」も行われました。今年の入学生は男子8名、女子8名の合計16名で、常盤小学校で一番大きな学級になりました。みんな元気いっぱい、新入児童紹介では、照れながらも、みんな大きな声で返事をしました。



式辞で校長は、常盤小名物のカエルに因んで「**か**：考える **え**：笑顔 **る**：ルールを守る」で立派な1年生になりましょうと話しました。

祝辞では、PTAを代表して立野浩靖PTA会長が、「元気に挨拶する子になりましょう」と話しました。



また、同窓会を代表して立野了子副会長が、「常盤小の校歌は素晴らしい校歌なので、いつも大きな声で歌ってください」と話しました。



また、PTAと同窓会から入学記念として、生活科で使用される探検バッグが贈られました。1年生を代表して **く**んと **さ**んが記念品を受け取りました。



引き続き行われた歓迎会では、2～6年生が呼びかけで歓迎した後、第2校歌の「学校坂道」を大きな声で歌い、1年生を歓迎しました。



なお、PTA役員、同窓会役員、中学校や幼稚園の先生、学校評議員、町会長、スクール児童館の指導員など大勢の来賓の皆さんがご臨席くださいました。ありがとうございました。

